

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2019

7月号
vol.636

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU



特集

第57回定期総会 2019年度運動方針

人が育つ組織をつくり、
新たな仕事づくりと企業体質の強化を図ろう

表紙の写真にスマホやタブレットをかざすと
AR動画が見られます!
ARアプリ「COCOAR2」のダウンロード方法は
P2をご覧ください

福岡同友会へ Message

福岡県 福岡中小企業振興事務所
所長

くりはら ともゆき
栗原 智幸 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会におかれましては、3つの目的のもとに、会員相互の経験と知識の交流を通じて、地域経済の発展に貢献されています。これまでの役員ならびに会員の皆様の積極的な活動、ご尽力から敬意を表します。

私、4月23日付で飯塚中小企業振興事務所より異動して参りました。飯塚在任中、同友会筑豊地区会の皆様には大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。

さて、中小企業を取り巻く経営環境は、経済のグローバル化や情報化の進展による企業間競争の激化、人口減少や高齢化の進展などによる市場の縮小や労働力の減少など、厳しい状況にあります。

このような中、本県では、「福岡県中小企業振興条例」を制定し、条例に基づく「福岡県中小企業振興基本計画」を策定し、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進しています。

本年3月に策定された第2次福岡県中小企業振興基本計画では、これまでの取り組みに加え、人材不足対策、事業承継や消費税対策、企業の災害対応力強化が新たに追加されました。

福岡中小企業振興事務所では、管内の商工会議所、商工会などの中小企業支援団体、市町、金融機関などで構成する福岡地域中小企業支援協議会の事務局として、引き続き構成機関の有機的な連携による中小企業の成長段階に応じたきめ細やかな支援に取り組んで参ります。

福岡県中小企業家同友会の経営指針書作成の取り組みや各地区例会とも連携してまいりますので、これからも何卒よろしく願い申し上げます。

公益財団法人
福岡県産業・科学技術振興財団 理事長

かじやま ちさと
梶山 千里 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会におかれましては、1963年の設立以来、50年以上にわたって中小企業の経営改善を目的に、県内21支部、2,000名を超える会員が活動されております。このことは、県内事業所の99%を占める中小企業の振興や地域経済への波及効果は極めて大きなものと認識しており、これまでの皆様方のご尽力に心から敬意を表します。

当財団は、福岡県の産業構造の高度化や新産業の創出を進めるため、広範囲な産業分野の企業や大学等との産学官連携による研究開発から実用化までを一貫支援することによって、各分野の産業振興に取り組んできました。

近年、AIやビッグデータ、ネットワーク等の急速な技術進展により、これらに大きな期待がありますが、その基盤技術である半導体やエレクトロニクス等は、当財団が中核的に取り組んできた分野であります。

現在、IoTの普及を目指して、ITベンダーによる現場ニーズ把握会や体験型ワークショップ、開発実証支援、「IoT試作検証工房」では無線通信や耐久性試験などの支援を行っています。また、「システム開発技術カレッジ」では、IoTやAIなども含めた様々な企業向け講座や公開セミナーを開催し、技術者育成も行っていますので、福岡県中小企業家同友会の皆様方にも、ご活用いただけると幸いに思います。

最後に、福岡県中小企業家同友会ならびに会員の皆様の益々のご発展を祈念申し上げます。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。



今月の表紙 博多の街を駆け巡る博多祇園山笠

撮影・文 / 富谷正弘(玄海支部) 株式会社ココスイメージ

博多祇園山笠の起源には諸説がありますが、博多祇園山笠振興会は、一般に広く知られている聖一國師が仁治二(1241)年、疫病除去のため施餓鬼棚に乗って祈禱水(甘露水)をまいたのが始まりという説を取っています。当時は神仏混淆の時代。これが災厄除去の祇園信仰と結びついて山笠神事として発展したといわれています。

7月15日午前4時59分、大太鼓の合図とともに一番山笠から順に「櫛田入り」し、清道旗を回ったところで、いったん止まり、「祝いめでたーのー」と七流を代表して「博多祝い唄」を大合唱します。再び歩き出した山笠は、夜明けの博多の街に駆けだしていきます。

第47回

青年経営者全国交流会の熊本

われわれ青年経営者で
世界に誇れる日本の未来を創ろう!

9/12(木)~13(金)

12日 13:00~ 分科会・懇親会
13日 9:00~ 全体会・記念講演

参加費 23,000円(宿泊費別)

会場 ホテル日航熊本
(分科会・懇親会・全体会)
熊本ホテルキャッスル(分科会)
ホテルメルパルク熊本(分科会)
KKRホテル熊本(分科会)

主催 中小企業家同友会全国協議会
設営 熊本県中小企業家同友会

火の国に集い
わさもんよ、
富国徳の
体現者たれ!
Try&Error
やっことしか残らない



お問い合わせ・お申し込み 福岡同友会事務局 TEL:092-686-1234

社員の声に気づかされた 経営のあり方、覚悟

社員みんなのために本当の社長になる

母の死を機に入社

団塊世代の父は持ち前のリーダーシップを活かし、トップセールスマンでした。1987年、父が40歳の時、補聴器専門店(株)琉球補聴器を創業し、腕前を發揮して連続黒字を計上していききました。

父は仕事人間で、私が子どもの頃、運動会や学芸会、授業参観には来てくれず、お客様のイベントに参加するという人でした。そういうわけで、私は父との関係がよくありませんでした。

私は東京の大学へ進み、東京で就職したのですが、それは早く親元を離れたという一心からでした。

悩みの相談は自ずと母にしていました。しかし、母は病に倒れ他界してしまいました。葬式で沖繩に帰ると、母の前でうなだれている父の姿がありました。その時は特に会社を継ぐという気持ちはなく、葬儀が終わるとすぐに東京に仕事に戻りました。

やがて従業員さんから最近父の元気がなくなったという手紙をいただきました。

それでも会社を継ぐとは考えていなかったのですが、私も母に親孝行できなかったことに悔いが残っていました。亡くなった母に親孝行する方法はないかと考えた時、母が一番大切にしていた人、つまり父を大切にすることがせめてもの親孝行になると考えました。

1年後、32歳の時に沖繩に帰り、後継者として入社しました。父とのわだかまりは解けないままでした。どこかで父を受け入れていない自分がいました。傍から見れば言葉遣いや態度に出ているのではないかと思います。

父は60歳で事業継承すると公言していたので、平成19年に私が2代目社長になり、父は代表権を持つ会長職に就きました。売上5億円を突破できないのは父のせい、うまくいったのは自分の手柄と考えていました。

3年後、父は代表権のない相談役に退きました。「よっしゃー、目の上のたんこぶがなくなった。俺の力で5億円突破してやる」と思いました。

きっかけとなった出来事

今から8年前、コンサルの方がコーディネーターになり、1泊2日でビジョン研修会を開きました。研修の前にコンサルの方から「何があっても全部受け止めてください」と言われていました。

研修室に全社員32名が集まりました。ハガキ大のポストイットに「実現したい夢」を無記名で書き出し、貼り出していました。「自社ビルを建てる」「全営業マンに車を支給する」「給料を倍にする」「休みを増やす」など800の夢が貼り出されました。一つ一つ読み上げては全員で「そうだーその通りだー！」と声を上げました。

次にその夢の「現在の阻害要因」を同じように無記名で書いて貼り出していきます。

700あるその要因をカテゴリーごとに分けていくと、一番多いのは社長に関することで100を超えていました。「社長が手本になっていない」「社長の目標達成意欲が弱い」「リーダーシップがない」

同求人委員長を務めています。合同企業説明会では以前、給料や福利厚生、休日などを話していましたが、現在では経営理念を説明し、価値観に共感できる人を採用するようにしました。入社式ではサプライズで両親からの手紙を代読しています。

いま会社で大切にしている3つのこと

1 理念の浸透：『深い人間性』『広い社会性』『高い生産性』の3本柱ですが、もともと身近に感じるよう社員が社訓を創りました。そこへ父の創業者精神として『素直 前向き コツコツ』を付け加えました。

2 朝礼を活かす：1時間かけてTV会議で全店全員が参加します。挨拶、スケジュール確認のほかに輪読や一人ずつ発言する場を設けています。時に笑い、時に涙の朝礼です。厚労省相も訪問してくれました。

3 みんなの夢の実現：一千万円の経常利益が出ることに1名の夢を実現させています。夢決定会議で社員が叶えたい夢をプレゼンし、全員投票で決めていきます。「北海道でのワカサギ釣り」「ハワイでスカイダイビング」「妹の住むラスベガスへ母とサプライズ旅行」などなど。これがみんなな力を合わせお客様からいただいた大事な利益で叶えた夢です。



社員の大切さを熱く語る森山賢氏

変わるために

まず父に報告をしてそれまでの振る舞いを謝りました。

続いて『遡源(そげん)』(大本までさかのぼること)を行いました。7代前の祖先までさかのぼることができました。

そして、同友会で父がしてきた学びを自分もやりました。父と同じように現在、沖繩同友会の共



株式会社琉球補聴器
代表取締役 森山 賢氏
(沖繩同友会)

「本音で話せない」などなど。さっきまでの一体感はどこへやら。私は完全にアウェイ状態になりました。夕食後また研修室に集まり、今度はみんなで車座になりました。コーディネーターが「今度は書くのではなく正々堂々と伝えてみてください」と告げました。ずっと沈黙が続きました。どのくらい時間がたったのでしょうか。一人の女性社員が口火を切りました。

「私は創業者(父)が社長だったからこの会社に入りました。いまの社長だったら入らなかったと思います」と涙ながらに発言しました。それからは次々と発言が続きました。私はコーディネーターの言葉通りすべて受け入れ、辛うじて「ありがとうございます」と答えるのがやっとでした。すべてが心臓に突き刺さっていました。

夜中の12時を過ぎて就寝の時間になりました。私は部屋に戻ることなく一人になり、初めて眠れない夜を明かしました。翌朝も9時に研修室に集まり、研修が



記念講演では朝礼の映像も流れました

こうして5年前に5億円の壁を突破しました。30期連続黒字経営を果たし、昨年、第8回「日本ではちばん大切にしたい会社」大賞審査員会特別賞を受賞しました。

補聴器を買いに来るお客様は「聞こえ」に困っている人です。買う・買わないはお客様の判断です。まず「今日あなたに会えてよかった」と言われるようにしています。そのために自分が元気であればいいけません。だから元気な朝礼で自分をリセットするのです。森山家では自宅でも元気な朝礼をしています。

原稿担当 菅原 弘(広報部)
写真担当 旭 晋平(同友会事務局)



開会挨拶をする田浦代表理事



3つの目的唱和を担当した村田学氏（北九州支部）

2019年は平成から新元号へ変わり、10月には消費税の増税が予定されています。2020年には56年ぶりに東京オリンピック・パラリンピックが開催されるなど、日本経済と個人消費の動向に様々な変化や影響が出ると思われます。国外に目を向けると予測不能のトランプ政権、また、米中貿易戦争と中国経済の減速。欧州ではイギリスのEU離脱問題、自国第二主義の台頭など世界情勢からも目を離すことができません。

このような情勢のなか、我ら同友会では、「経営者である以上、いかに環境が厳しくとも、時代の変化に対応して、経営を維持し発展させる責任がある」と経営者の責任を明確にしています。その責任を果たすためには、何よりも「企業づくり」が重要です。自社がよくなり、取引先も含め自社の周りの企業がよくなるなければ地域もよくなりません。なぜなら、企業数の99.7%、雇用の約80%を中小企業が担っているからです。

地域再生が大きな課題の中、少子高齢化、人口減少に歯止めをかけるのは、地域に根ざす中小企業がしっかりとした企業づくりを進めることに解決のカギがあります。この移り変わりが速い今、経営環境の変化を素早く察知し、対応できるしなやかで強靱な企業づくりが求められます。

本年度より2年間の運動方針となります。本年度のスローガンを「人が育つ組織をつくり、新たな仕事づくりと企業体質の強化を図ろう」と掲げました。支部例会やブロック会をはじめ専門委員会において、経営者として謙虚に学び、経営指針の作成と見直しを進め、社員との信頼関係を築いて人が中心の組織経営を行います。そして、社員とともにこの激しい時代の変化に対応し、経営を維持し発展させましょう。会員の企業づくりのステージに応じた学びの場も整備し、すべての会員が「労使見解」にもとづいた人間尊重の「企業づくり」を進めましょう。企業づくり

なくして、地域づくり、同友会づくりもできません。

今一度、会員ならびに事務局と「同友会らしさ」を語り合い、追求し、福岡同友会の組織力を結集して形にしていきたいと思います。そして、このような同友会運動の姿を地域に示し、活力ある福岡県をつくって参りましょう。

労使見解の学びを深め、人を生かす経営の総合実践で成果をあげる

労使見解をベースにした経営指針成文化と実践運動の推進で、経営者の自覚を高め、10年ビジョンを社員とともにつくり、労使が高い次元で団結できるようにするとともに、経営指針実践の進捗状況を確認してPDCAを回し、強靱な企業づくりにつなげましょう。

— 第57回定期総会 — 運動方針

企業が育つ組織をつくり、 新たな仕事づくりと 企業体質の強化を図ろう

企業づくり、地域づくり、同友会づくりを一体として取り組もう



2018年度総括を報告する樋口代表理事



2019年度運動方針案を提案する新内代表理事

— 第57回定期総会 — 活動総括

今年度も、「企業づくり」「地域づくり」「同友会づくり」を大きな骨子として、4地区21支部、4本部4室、11委員会等で活動を進めて参りました。2018年度の活動を振り返りますと、次のような特徴があります。

- 1 全体的に経営指針の重要性が認識され、「あすなる塾」から「経営指針作成2泊3日セミナー」への参加が増え、経営指針の成文化運動が進んでいます。また、各支部の例会テーマにおいても経営指針の実践による成果が報告され、経営指針書作成への意識が高まっています。
- 2 これからの時代の変化に対応していく重要なテーマとして、「付加価値を高める」「新たな仕事づくり」「快適な職場環境づくり」「採用と教育の一体化」「地域との関わり」などを掲げ推進しましたが、一部の活動にとどまり、広く浸透させることが課題です。
- 3 田川市を始め、筑豊地区では中小企業振興基条例に基づく産業振興会議などに積極的に参加し、具体的取組みが行われています。また、地元高校でのキャリア教育を実施するなど、地元の子供達を地域で育てる活動へとつながり、地域からの信頼・信用を得ながら地域の活性化に向けた取組みができています。このような筑豊地区の取り組みを生かし、他地区へ広げることが必要です。
- 4 福岡県をはじめ、行政や金融機関との関係づくりも進んでおり、中小企業の生の声を聴ける場として、同友会が認識されつつあります。今後、具体的に協働の取り組みにつなげるために会員データベースを整備、実態の把握をするともに、体制づくりが必要です。
- 5 全国交流会や県地区開催の研修に多くの参加者があり、同友会運動の要となる役員育成の重要性と実践が進みました。同友会運動は企業づくりが原点のため、不離一体シートを活用して自社経営の検証を行うことを、理事会・支部役員会で広く呼びかけることが重要です。
- 6 会勢は2165名から2224名へ59名の増加となりましたが、戦略的増強推進のためにSNS等を活用して会外への情報発信をすることや、会員に広く会員拡大活動に参加して頂く環境を構築することが課題です。また空白地域への新支部づくりについて具体化していくことが必要です。



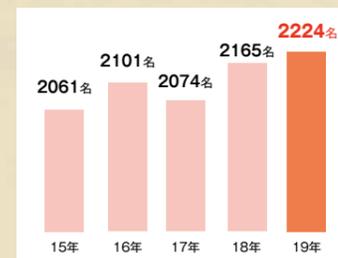
田川市中小企業振興基本調査報告会で取り組んだキャリア教育（写真は田川科学技術高校）



社会人例会



経営指針作成セミナー



過去5年の福岡同友会会勢の推移



中同協役員研修会



福岡地区金融機関との懇談会

今年度の前進点や到達点をしっかり確認し、課題を明らかにして次年度への活動につなげていきましょう。



業務監査報告をする平石監事



代表理事に就任して役員代表あいさつをする高谷幸一氏



議長を務めた林忠範氏(左・りょうちく支部)と阿比留恭之氏(右・のおがた支部)



記念講演の様子

「仕事づくりと企業体質の強化への具体的な取り組みを実践し成果をあげる」

外部環境の変化などで今の仕事は将来なくなることも考えながら、情勢や市場の変化を捉え、抜本的に現在の事業を見直すとともに、自社の特徴を洗い出して強みを磨き、付加価値の高い仕事づくりに挑戦しましょう。

1 労使見解を軸にした経営指針の成文化と企業内での実践を

- (1) 「労使見解」を継続的に学ぶ場をつくり、人を生かす経営の本質をつかみます。
- (2) 同友会らしい経営指針の成文化と実践を広め、実践事例に学び合います。
- (3) 仕事を通して社員の幸せが実現できる経営指針を社員と共につくり、
- (4) 「企業変革支援プログラム」を活用し、その理解を深め、達成状況を確認します。
- (5) 財務、労務など経営の基本を学ぶ場をつくり、経営者としての基礎力・応用力を高めます。

2 社員が生き生きと働ける職場づくりの取り組みを

- (1) 労働環境の整備を経営指針に位置づけ、社員の自主性や創造力を発揮できる社内環境づくりに取り組みます。

教育機関との連携を進め、中小企業の存在意義と魅力を地域に伝える

学校教育の中で、生徒や教員、保護者に中小企業の正しい姿や経営者像を具体的に伝えるなど中小企業の存在意義を伝える機会を増やし、若者を育てる運動を通して地域に中小企業という魅力ある働く場所があることを広く伝えていきたいと思います。

1 中小企業憲章・条例推進月間の取り組みを

- (1) 6月の中小企業憲章・条例推進月間の取り組みを企画し他団体に呼びかけ実施します。
- (2) 行政、金融、教育機関などに広く呼びかけ、憲章の精神を広める運動を推進します。
- (3) 中小企業憲章を会内で、また社員と共に学ぶなど憲章の精神を深める運動を行います。

2 中小企業振興基本条例の制定と活用で具体的な成果事例を全県に

- (1) 振興会議を中心に中小企業振興基本条例を活用した取り組みを進め、具体的な成果を目指します。
- (2) 中小企業振興基本条例が制定されていない地域については、「調査・条例・振興会議」一体の取り組みなど先進事例に学び、福岡県内市町村

- (2) 採用と共育の仕組みをつくり、人が育つ組織づくりを進めます。
- (3) 女性が活躍する企業づくりや障がい者問題の関心を深め雇用に取り組みむなど、多様な働き方を推進します。

3 社会の変化に対応できる企業体質強化の取り組みを

- (1) 10年ビジョンで抜本的な事業の見直しを行い、中期計画を立てて付加価値の高い仕事づくりに挑戦します。
- (2) 情勢や市場の変化を捉え、自社の事業を見つめ、連携も視野に新たな仕事づくりを進めます。
- (3) 管理会計を学び、経済の変化に対応できる強い財務体質を築きます。
- (4) エネルギーシフトなど環境経営を実践し、新たな仕事づくりを進めます。
- (5) IT化やソーシャルメディア活用で業務効率改善、販路開拓、ブランド構築など仕事づくりに取り組みます。

4 お客様や地域に必要とされる企業づくりの取り組みを

- (1) 地域や国内の課題を自社の課題と捉えて経営指針に取り入れます。
- (2) 地域資源を掘り起こし、地域内経済循環を視野に仕事づくりに取り組みます。
- (3) 中小企業の魅力や働く喜びを伝える場を活用し、地域の若者や保護者、教育機関に自社の存在を発信します。

の制定に向けて取り組みます。

- (3) 会内組織の連携を強化し、中小企業振興基本条例の制定と活用を推進して元気な地域づくりの運動を進めます。

3 行政、教育機関との関係づくりと連携を

- (1) 福岡県および県内主要都市の政策担当者との定期的な懇談会を実施し、信頼される関係づくりを進めます。
- (2) 福岡県および県内主要都市に憲章の精神に基づいた政策提言を行います。
- (3) 県内の教育機関や行政機関と連携して、組織的なキャリア教育の取り組みなど、中小企業の魅力を広く伝える機会を増やします。
- (4) 大学、高校や特別支援学校などと連携し、同友会らしい職場実習やインターンシップの取り組みを行い、地域に魅力的な中小企業があることを伝えます。

4 金融機関、他団体、マスコミとの関係づくりと連携を

- (1) 県内の信用金庫、日本政策金融公庫、福岡県信用保証協会との業務提携を活かし、地域ごとに関係を強化して具体的な取り組みをすすめます。
- (2) 県内の金融機関との勉強会や懇談会などを企画し、同友会運動の姿

- (1) 事業承継を学ぶ場をつくり、経営指針に事業承継計画を位置づけるなど、後継者問題への対応を具体的に取り組みます。

5 持続する企業づくりの取り組みを

- (2) BCP（事業継続計画）を学び、災害や事故など不測の事態への具体的な対策を盛り込んだ事業継続計画書を作成し、幅広いリスクの管理を行います。
- (3) 持続可能な開発目標（SDGs）の学びの場をつくり理解を深めます。
- (4) 海外展開やインバウンドなど、国際化への対応で新たな仕事づくりに取り組みます。

地域づくり

中小企業振興基本条例を生かし、行政・他団体などの連携を広げ、具体的な成果を福岡県内に広める

中小企業振興基本条例の制定と活用に取り組み中で、同友会がめざす企業づくりを広げることが、地域を元気にすることにつながるということが分かってきました。成果事例に学び、企業づくりと地域づくりを一体ととらえ、条例を生かし行政や他団体などと連携を広げ、具体的な成果を福岡県内に広めていきたいと思います。

を示し、関係づくりを進めます。

- (3) 商工会議所、商工会、中小企業団体中央会、商店街振興組合などとの勉強会や懇談会を実施し、関係づくりを進めます。
- (4) マスコミ各社との懇談会を通して信頼関係を強化し、福岡同友会と会員企業を広く地域に伝えます。

5 エネルギーシフトの推進と地域内経済循環の学習を

- (1) エネルギーシフトを経営指針に位置づけ、企業づくりや仕事づくりに活かします。
- (2) エネルギーや地域資源の循環など地域内経済循環の学習を深め、仕事づくりに活かします。
- (3) 福岡県および4地区ならびに市町村単位の地域経済の構造を分析するなど、地域経済の実態の理解を深めます。

6 地域の未来を展望し、地域経済ビジョンづくりの取り組みを

- (1) 地域の未来を見据える「地域経済ビジョン」づくりに向けて、中同協討議資料「日本経済ビジョン」や他県同友会の事例を学び深めます。
- (2) 持続可能な地域づくりに向けて、中小企業家の見地で地域の未来を展望した地域経済ビジョンづくりの取り組みを始めます。



役員の解任及び選任を提案する森役員選考委員長



定期総会の様子



総会で資格審査報告をする坂田事務局長



総会で司会を務めた久岡貴弘氏（北九州支部）

2019年度役員名簿 (敬称略)

| 役職 | 氏名 | 事業所名 | |
|-------------|--------|---------------------|-----------------|
| 代表理事 | 新内 一秋 | (株)筑紫工業 | |
| | 高谷 幸一 | (株)ユニティ | |
| | 有田 栄公 | 有田電器情報システム(株) | |
| 副代表理事 | 貞池 龍彦 | (株)アビリティ・キュー | |
| | 坂本 敏弘 | 計測検査(株) | |
| | 光本智恵子 | (株)すこやか工房 | |
| | 秋吉 博文 | 秋吉博文公認会計士 税理士事務所 | |
| | 山田 秀樹 | 日本ビルケア(株) | |
| | 総務財政室長 | 中野 正志 | (株)福岡リロケーション |
| 専務理事 | 川畑 義行 | (一社)福岡県中小企業家同友会 | |
| 地区会長 | 福岡 | 古川 淳一 | (有)ニッコー・ネット |
| | 北九州 | 市丸 皓士 | (有)ファイン |
| | 筑豊 | 重松 和孝 | (有)コンサルティングオフィス |
| | 県南 | 四ヶ所十郎 | (有)こちら総務部 |
| 直前代表理事 | 田浦 通 | (株)シティーライン | |
| 相談役 | 樋口 康治 | (株)アイル | |
| | 中村 高明 | (株)紀之国屋 | |
| | 中山 英敬 | (株)ヒューマンライフ | |
| 特別委員 委員長 | 役員選考 | 森 茂博 | 和新生業(株) |
| | ビジョン | 貞兼 朋記 | (株)ルックルック |
| 支部長 | 東支部 | 明石 勝善 | (株)さねや |
| | 福博支部 | 林 直樹 | 輝翔法律事務所 |

| 役職 | 氏名 | 事業所名 | |
|-----|---------|-----------------|-------------------------|
| 支部長 | 博多支部 | 井上 真一 | (株)大匠建設 |
| | 中央支部 | 前田 雅史 | (株)お掃除でつくるやさしい未来 |
| | 西支部 | 多比良 修 | 社会保険労務士法人 たひら労務管理事務所 |
| | 南支部 | 金光 孝男 | (株)タガイ |
| | 筑紫支部 | 佐藤 勝則 | (株)さとう建設 |
| | 福友支部 | 森 慎吾 | (株)アール・ツエス |
| | 青年支部 | 河野康二郎 | (有)KKオフィス |
| | 玄海支部 | 中村 寿利 | (株)大寿工務店 |
| | かすや支部 | 田中 宏之 | 九州SSK(株) |
| | 糸島支部 | 小津 智一 | (株)OZ Company |
| | 北九州支部 | 兼竹 義彦 | (有)カネタケ |
| | ひびき支部 | 御手洗秀樹 | (有)九州電機精機 |
| | のおがた支部 | 志柿 明子 | ASAP 動物病院 |
| | 飯塚支部 | 西田 茂 | (有)西田モーターズ |
| | 田川支部 | 杉本 利雄 | (有)ラピュタ ファーム |
| | 久留米支部 | 緒方 徹 | (有)緒方板金 |
| | 大牟田支部 | 月山 貴幸 | Sarto Azzurri |
| | 有明支部 | 竹下 政敏 | 竹下産業(株) |
| | りょうちく支部 | 楢原 憲一 | (株)カラーリングファーム |
| | 事務局長 | 坂田いずみ | (一社)福岡県中小企業家同友会 |
| 監事 | 平石 勝之 | Gcomホールディングス(株) | |
| | 山本 修二 | 福岡会計事務所 | |
| | 長井 士郎 | (株)フォーユー | |

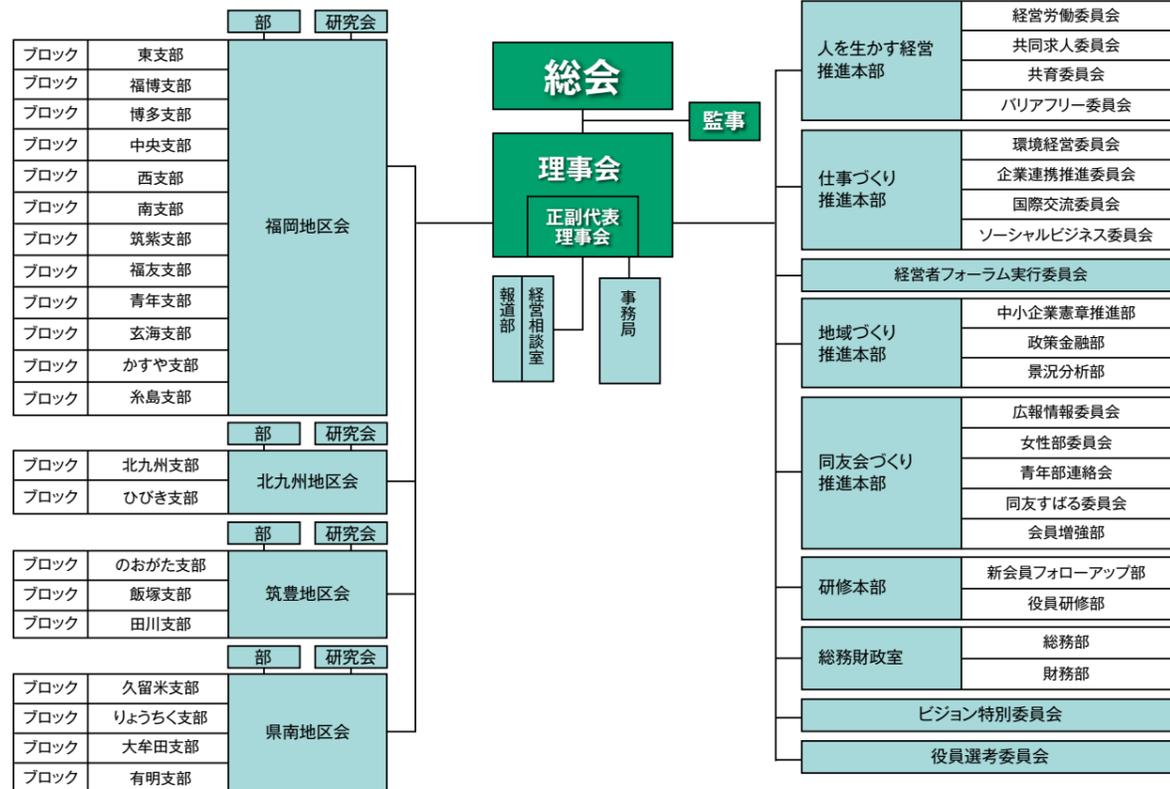


代表理事を退任した樋口氏(左)と田浦氏(右)



定期総会の様子

2019年度組織図



- 1 役員育成の強化**
支部・地区・県の運動を強化するた
- 2 2500名(2020年3月末)の仲間づくり運動の推進**
例会・ブロック会・知る会・各委員会等、あらゆる活動にゲストを誘いましょう。
- 3 会員企業の実態把握と対外広報の強化**
同友会運動の進捗を知り今後の活
- 4 財政の健全化**
各活動の検証を行い、時代環境にあつた活動の取捨選択を図って会員を増やし、運動が持続発展する盤石な財務体質を構築します。
- 5 事務局機能の強化と職場環境の改善**
同友会運動を会員とともに推進するパートナーとして、また会員に当てにされる事務局員となるために、スキルアップと人間力向上を図ります。事務局員が仕事を通して成長し、仕事に誇りとやり甲斐を感じる職場環境改善を図ります。
- 6 新たなビジョンの策定**
福岡同友会に対する地域の期待が高まりつつある今、福岡同友会と会員企業の将来像を展望し、私たちの思いを形にすべく新たなビジョンを策定します。
- 7 会員企業の景況調査分析と対外発信**
四半期毎の会員景況調査を実施・分析し、会員の実態を結果レポートにまとめ内外に広く広報します。景況調査の結果レポートの理解を深め、企業づくりや地域づくりに活かします。
- 8 その他、緊急調査を実施するなど必要に応じた対応を行います。**



代表理事退任の挨拶をする田浦氏



代表理事退任の挨拶をする樋口氏



白石 静馬氏
(南支部)



眞池 龍彦氏
(中央支部)



郡 隆夫氏
(久留米支部)



林 忠範氏
(りょうちく支部)



永年会員表彰

30 years



古賀 正高氏 (久留米支部)



鮫島 徳次氏 (ひびき支部)



永年会員表彰

40 years



武内 紘氏 (ひびき支部)



上田 啓蔵氏 (玄海支部)



中村 司氏 (玄海支部)

増強表彰者

支部表彰(会員増強最高の支部)

| | | |
|---------------------|------|-----|
| 入会数(支部で紹介いただいた新会員数) | 福友支部 | 45名 |
| 入会率(入会数を期首会員数で割った数) | 田川支部 | 36% |
| 純増数(支部で期首より増えた会員数) | 博多支部 | 27名 |
| 純増率(純増数を期首会員数で割った数) | 田川支部 | 28% |

個人表彰3名(年間5名以上の新会員の入会推薦をした会員の皆様・敬称略)

| 氏名 | 事業所名 | 所属支部 | 推薦数 |
|-------|---------|------|-----|
| 納富 輝子 | (有)一柳 | 福友 | 9 |
| 明石 勝善 | (株)さねや | 東 | 6 |
| 井上 真一 | (株)大匠建設 | 博多 | 5 |

一般社団法人福岡県中小企業家同友会

2019年度第1回理事会議事録 (一部抜粋)

日時 2019年5月29日(水) 14時30分~17時25分 出席数 37名(出席率82.2%)

会場 福岡県中小企業振興センター 202号会議室

協議事項

2019年度活動計画の具体化について

代表理事より提案があった。「議案書が総会で採択された。本部・室・委員会・地区・支部等で活動の方針が立てられている。活動計画を具体化するために、きちんと方針通りに活動がなされているか確認する必要がある。目的は運動方針を掲げた通りになっているかときちんと進んでいるかである。アクションプランのフォーマットを作り整理して落とし込み、チェックしていきたい。」協議の結果、アクションプランをまとめることとした。

理事会報告全文をe.doyuの文書管理(理事会報告-2019年度)にアップしています。会員の方は閲覧できます。

確認・報告事項

2500名達成に向けて

同友会づくり本部長より、現在の増強の進捗状況が報告された。2020年3月末2500名達成に向けて取り組むことを確認した。

会員及び会員企業の動き

● 経営革新計画承認企業 2019年4月(県33件/うち同友会会員・企業2件)

・建秀ブロック(株) 宗 隆文氏(西支部) (テーマ)非公開

・(株)ワタナベ 渡辺 賢一郎氏(玄海支部) (テーマ)福祉車両に特化した、福祉車両総合ディーラー

※ 累計で福岡県全体では6,393件、会員企業は延べ461件

表彰

● 「藍綬褒章」授与 (学)麻生教育学園 九州情報大学 麻生 隆史氏(南支部)

第57回定期総会 表彰

(入会順・敬称略)

会歴40年に達した会員(5名)

| | |
|----------------------|-----------|
| 中村 司 (株)ピアノターミナルナカムラ | 玄海 |
| 上田 啓蔵 | 西門蒲鉾本店 玄海 |

| | |
|------------------|-----|
| 古賀 正高 (株)プロインテック | 久留米 |
| 鮫島 徳次 (有)さめしま | ひびき |

| | |
|---------------|-----|
| 武内 紘 (株)新工設計社 | ひびき |
|---------------|-----|

会歴30年に達した会員(13名)

| | |
|--------------------|-----|
| 高木 勇三郎 (有)湧不動産 | 福博 |
| 樋口 文孝 (株)協栄住設工業(株) | 久留米 |
| 堺 光則 (株)創建サービス | 南 |
| 高木 優吉 (有)高木しろあり工務店 | 玄海 |
| 佐々木育代 (株)ステラ佐々木 | 西 |

| | |
|-----------------------|-----|
| 吉原 育夫 (有)花咲 | 玄海 |
| 郡 隆夫 (株)シグマコンポーネント(株) | 久留米 |
| 佐野 栄 (有)佐野商会 | 中央 |
| 松本 好重 (株)上杉スプリング商会 | 南 |
| 白石 静馬 (株)テシマ | 南 |

| | |
|--------------------|-------|
| 眞池 龍彦 (株)アビリティ・キュー | 中央 |
| 末政ヒロ子 (株)ポポロン企画 | 福友 |
| 林 忠範 (株)十八防災システム | りょうちく |

会歴20年に達した会員(37名)

| | |
|---------------------|-----|
| 木本 修司 (有)木本設備工業 | 博多 |
| 佐藤三三夫 (株)トランスポート商運 | 東 |
| 吉原 伸志 (株)ゴールデン不動産 | 有明 |
| 永久 美生 永久工業(株) | 北九州 |
| 掛江 一也 (有)くらしいきいき(株) | 西 |
| 川村 芳子 (株)萃香園 | 久留米 |
| 船木 治 サン・フカヤ(有) | 中央 |
| 東 和範 (株)九州トラベルサービス | 中央 |
| 園田 祐市 (株)サンセイ | 玄海 |
| 佐藤 博 (株)大博興産(株) | 玄海 |
| 原 浩一郎 (株)誠光建設 | 玄海 |
| 中島 一嘉 (株)アズマ | 久留米 |
| 朝稲 敏隆 (株)ジュントス | 東 |

| | |
|----------------------------|------|
| 中川 甚広 (株)ベストブラン | のおがた |
| 渡辺 雅之 (株)渡辺鉄工(株) | 久留米 |
| 松尾 憲親 (株)大建 | 東 |
| 船越 岩人 (株)山幸蒲鉾 | 東 |
| 菅 久直 (有)ソバックス | 中央 |
| 森田 啓文 (有)森田印刷所 | 西 |
| 箕浦 将昭 (株)健将 | 福友 |
| 平田 誉成 (有)アイケン | 玄海 |
| 清水 隆師 (有)三電 | 北九州 |
| 今泉 輔博 (有)双葉商会 | 飯塚 |
| 新里 良雄 新里行政・経理事務所 | 博多 |
| 中山 俊之 (医)なかやま整形外科・外科・胃腸科医院 | 北九州 |

| | |
|----------------------|-----|
| 高谷 幸一 (株)ユニティ | 福博 |
| 藤原 健二 (株)クリーン春日 | 中央 |
| 高倉 誠一 (有)アクト | 久留米 |
| 内山 守太 (株)福岡安全センター(株) | 中央 |
| 久保 陽輔 (株)島川本店 | 西 |
| 石松 明 (有)万惣 | 玄海 |
| 原 嘉法 (有)味嘉 | ひびき |
| 菅原 弘 (有)菅原海事事務所 | 東 |
| 中野 正志 (株)福岡リロケーション | 福友 |
| 新井 友京 (有)サイクルテック | 福友 |
| 都地 隆幸 都地畳店 | 玄海 |
| 松隈 隆和 (株)九州互助センター | 飯塚 |

あすなろ塾 筑豊会場
7月6日(土) 9:30~17:00
■福岡県立飯塚研究開発センター
飯塚市川津680-41 ☎0948-21-1150
【あすなろ塾】は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加していただきます。

あすなろ塾 県南会場
7月13日(土) 9:30~18:00
■うきは市るり色ふるさと館
うきは市吉井町983-1 ☎0943-75-3343
【あすなろ塾】は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加していただきます。

16火 18:30~21:00 **博多支部 7月例会**

社員もわくわく、社長もわくわく

～魅力ある職場づくりとは?～

- 天神ビル11階11号会議室 福岡市中央区天神2-12-1-11F ☎0120-323-920
- 矢次 ひかる氏 スロウプラス 代表者 福友支部
組織の活力は個人の活力の結合である。社員がいきいきと働いている組織には、わくわくする仕組みがある。わくわくする仕組み作りを実践し、福岡で22店舗、熊本、海外にも飲食店を展開している「アトモスダイニング」。まだ本部機能がなかった16年前から、コーチとしてかわかる矢次ひかるさんに、どんな役割をし、組織がどう変わっていったのかを報告していただきます。自社の経営と組織作りのあり方を考える例会にしたいと思います。

17水 18:00~21:00 **東支部 7月例**

社員が辞めますとくい易い会社

～社員を幸せにするために～

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 光本 智恵子氏 株式会社すこやか工房 代表取締役 東支部
働く仲間と共に育つことを考え、社員がイキイキと働く職場を作る覚悟を決めれば、社員との信頼関係が生まれ、社員が変わり、風土が変わり、組織全体が自走する会社へと変化する。と光本氏は言います。社員の育成・定着のために経営者として何ができるかを考える例会です。

17水 18:30~21:00 **中央支部 7月例会**

人を生かす経営

～同友会の学びと実践にて人を輝かす会社～

- 天神ビル11階11号会議室 福岡市中央区天神2-12-1-11F ☎0120-323-920
- 宮迫 賢太郎氏
ロイヤルクリナー株式会社 リファイン大分 代表取締役社長 大分同友会
人間の能力や人格は十人十色で、それぞれの人格や能力に応じた精一杯輝ける場所を作り出すのも経営者の仕事のひとつです。今回は「障がい者雇用」に取り組む宮迫氏の報告から「みんなが輝ける場所づくり」を経営者がどのように考え取り組むべきかを学びます。

17水 18:30~21:00 **北九州支部 7月例会**

地域コミュニティの役割

～エフエム局が地域コミュニティを想像する～

- コムシティ 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
- 武智 充氏 AIR STATION HIBIKI株式会社 代表取締役 北九州支部

17水 18:30~21:00 **田川支部 7月例会**

社員が元気に働く職場づくり

～「いろはのい」から初めませんか～

- 田川伊田駅舎3階貸会議室 田川市伊田町2621-1
- 井上 洋子氏 労務サポート井上 代表者 田川支部
- 倉成 洋子氏 倉成社会保険労務士事務所 所長 田川支部

現在、多くの業種で人手不足が深刻となっています。しかし、採用に困ったことのないという会社もあります。その会社では、社員が元気に働ける職場環境を整えています。今回の例会では、社員が元気に働く職場づくりを目指すために、中間協が監修した「簡単にできる就業規則のつくり方」をテキストに労務について学びます。そして、活気ある職場づくりのために、経営者に期待される役割として「リーダーの三大任務」をご紹介します。

7月の

18木 18:30~21:00 **西支部 7月例会**

同友会「西支部」を知る会

- 天神ビル11階11号会議室 福岡市中央区天神2-12-1-11F ☎0120-323-920
- 佐藤 美智子氏 有限会社佐藤工業所 取締役 西支部
- 谷村 和夫氏 司法書士・行政書士 谷村事務所 司法書士 西支部
- 南 史聡氏 未来文書株式会社 代表取締役 西支部
「同友会」とはいったいどういう会なのか、現会員の3名から自身の活動内容をもとに説明してもらい、入会したきっかけや、実際に入会してどのように感じているかなど、同友会のメリットとデメリットも包み隠さずお話しします。

18木 18:30~21:00 **福友支部 7月例会**

きっかけは「労使見解」～ガミノクス最終章～

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 測上 美保子氏 サインエフェクト株式会社 代表取締役 福友支部
創業当初よりサインエフェクト(株)は、屋外広告物工事業として順調に売上を伸ばしていきました。そんな測上さんにも8期目に苦難が訪れます。社員さんから、過重労働、残業代の不払いなどを不服として、ユニオンに駆け込まれます。さらに同時に訪れたリーマンショックからのあおりで経営難に陥ります。やっと、自分を見つめなおすきっかけを作ってくれたのは、その当時の支部長たちでした。これまで真剣に取り組んでなかった測上さんが真摯に同友会と向き合おうと決心し、「人を生かす経営」を始めたのでした。本例会では、社員をパートナーとして信頼できる存在と考えるまでになった、測上さんの「人を生かす経営」の実践体験をご報告いただきます。

18木 18:30~21:00 **かすや支部 7月例会**

法律の観点からリスクマネジメントを

～経営法務のナヤミ・ギモンに弁護士が答えます～

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234
- 吉田 俊介氏 吉田総合法律事務所 代表者 かすや支部
時代が移り変わり、コンプライアンスに対する人々の意識がより変化しています。新たな時代を切り開いていく経営者として、問題が起こる前にリスクを認識しマネジメントしていく必要があります。具体的な事例をもとにリスクマネジメントについて学びます。

18木 18:30~21:00 **飯塚支部 7月例会**

令和のとうふ革命

～とうふ屋も企業だ!社長の夢は会社の目標!～

- バドゥ・ル・コトブキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138
- 濱 吉徳氏 嘉穂食品有限会社 代表取締役 飯塚支部
創業65年の嘉穂食品は、大手スーパーへの卸売りや病院の食堂・飲食店経営などで時代の流れに乗って生き抜きました。父親の亡きあと、社長に就任。「父親と違うことをしたい」というハングリー精神から様々なことを考え、一番は自社の豆腐を直接消費者に届けたいとの思いで今年度は直営店を開店させました。今後は、お客様との接点を増やしていくこと、従業員満足度を上げるなどの社内の改革に向かっていくため、今までの「お豆腐屋さん」から「浜さんちのとうふ」をブランド化して、企業として経営指針を確立させる必要性を感じています。

18木 14:00~16:50 **福博支部7月例会 見学例会**

定着率100%!全社員がイキイキと働く現場を見てみよう!

～社長はイキイキと働いていますか...?～

- 株式会社障がい者つくし更生会 大野城市上大利5-15-28 ☎092-596-7673
- 那波 和夫氏 株式会社障がい者つくし更生会 専務取締役
日本の宝のような会社「障がい者つくし更生会」の見学という抽出し例会を実施します。補助金を貰わずたくさんの障がい者を雇用し、かつ競合他社の追従を許さない質の高い仕事を行う会社です。経営者の覚悟と経験談を聴き、答えを現場で感じ取るために見学に行きませんか?

18木 15:00~18:00 **りょうちく支部7月例会 見学例会**

社員がイキイキ働く職場づくり

～人材不足社会をどう乗り越える～

- (株)ティーライン 粕屋郡志免町別府北2-7-7 ☎092-612-0088
- 田浦 通氏 株式会社ティーライン 代表取締役 かすや支部
経営課題「組織づくり」に関して、今後の経済環境の未来像も含めて、どのような「組織づくり」を目指していくべきなのか?本年度2回に渡り、報告していただきます。今回の第一回は、一昨年改装された(株)ティーラインの本社を訪問し、現場においてどのような活動がなされているのか?現場見学を行うとともに、人材不足の運送業界においての(株)ティーラインの取組等、田浦氏の経歴を踏まえつつ語っていただきます。

行事案内

18木 19:00~21:00 **青年支部 7月例会**

経営者の心得(仮)

- PARIS WEDDING AND PARTY 福岡市中央区西中洲1-21 ☎092-406-3255
- 持田 千年氏 有限会社グリーン彩花 代表取締役 糸島支部

18木 18:30~21:00 **有明支部 7月例会**

経営指針

- しげちゃん会議室 柳川市三橋町下百町30-2 ☎0944-72-7722
- 西田 朋之氏 にした写真館 代表者 有明支部

19金 18:30~21:00 **ひびき支部 7月例会**

納涼会

- 小倉渡場～関門汽船(ピアクルーズ) 北九州市小倉北区浅野3-9-1

19金 18:30~21:00 **のおがた支部 7月例会**

あなたの経営指針、実践・活用できていますか!?

- 直方市中央公民館 直方市津田町7-20 ☎0949-25-2241
- 村田 龍二氏 福豊興産コンサルティング株式会社 取締役 のおがた支部
村田氏は2017年7月に同友会入会、2018年2月に経営指針作成2泊3日セミナーを受講し、経営指針書を作成しましたが、指針書通りに進んでいない点が出て来ているのが現状であり、同じ悩みを抱える経営者は少なくないと考えます。村田氏より現在の状況並びに問題点をご報告いただき、参加者の皆様と解決策を探る機会とし、経営指針の実践、活用について気付きと学びを得ることを本例会の目的とします。

19金 18:30~20:50 **久留米支部 7月例会**

継承の体験談

- みんくる 久留米市六ツ門町3-11くるめりあ六ツ門6階 ☎0942-30-9067
- 栗原 篤史氏 株式会社クリハラ 代表取締役社長 久留米支部
(株)クリハラの栗原篤史社長より、実際に会社を継承した際のように業績を回復させていったか、どのような事を変えたのか等、継承にまつわる体験談を中心に報告していただきます。

あすなろ塾 福岡会場
7月20日(土) 9:15~18:00

- 福岡同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11階 ☎092-686-1234
【あすなろ塾】は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解、経営理念の作成を目標に参加していただきます。
- 参加費:会員1,000円(ゲスト2,500円)※申込期限7月17日(水)です。7月18日(木)以降のキャンセルは、キャンセル料をいただきます。また、定員に達した場合は早めに締め切ることがございます。

22月 18:30~20:30 **共育委員会**

社会人例会およびリーダー共育研修の企画会議

- 福岡同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11階 ☎092-686-1234
今回の委員会は「社会人例会およびリーダー共育研修の企画会議」です。今回の社会人例会(8月)またはリーダー共育研修(9月)に参加されたい企業の経営者(もしくは幹部社員)は、必ずこの会議にご出席ください!! 参加を検討している企業もぜひご参加ください!!

23火 18:30~21:00 **南支部 7月例会**

同友会で学んだ『労使見解』を30年来実践し続ける!

- ～生き生きと社員が働く一流の中小企業の歩み～
- 天神ビル11階 9号会議室 福岡市中央区天神2-12-1-11F
- 藤河 次宏氏 拓新産業株式会社 会長 南支部
昨年「働き方改革」が叫ばれる中、「学生から選ばれる企業になる」ために「魅力ある働きやすい労働環境」の構築を30年以上前から目指してこられた藤河氏。労使関係の向上を仕組み化し、多岐に渡る取り組みの実践についてご報告いただきます。

23火 18:30~21:00 **玄海支部 7月例会**

消費税10%時代

～時代が大きく変わる～

- 都久志会館 福岡市中央区天神4丁目8-10 ☎092-741-3335
- 大石 正幸氏 大石公認会計士事務所・税理士法人ユース会計社福岡事務所 所長
中小企業経営にとって最も身近な、そして最も影響のある消費税10%が10月に決定の予定です。またあまり知られていない軽減税率に伴うインボイス制度導入など、経営者として又は消費者として、消費税増税の影響と詳細を学び、来るべき日の備えや対策を行うことの重要性を学ぶ機会にしたいです。

23火 18:30~21:00 **糸島支部 7月例会**

辞めない職場には理由がある

～半田流 同友会の徹底活用法～

- 前原公民館大会議室 糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481
- 半田 正氏 糸島せきデンタルクリニック 糸島支部
募集を出しても人が来ない、仕事を教えてもすぐ辞めてしまう...人材確保に困っていませんか?20年前、歯科医院スタッフとの関係作りで悩んでいた半田さんは同友会に入会。積極的に動いて模索した解決方法を話していただきます。

23火 18:30~20:30 (18:30~19:00委員会) **国際交流委員会 7月例会**

香港・北米・日本 3国間国際経営

～ここが変だよ日本企業～

- 株JEC 福岡市博多区奈良屋町5-10 ☎092-409-6510
- 相川 安由美氏

23火 18:30~21:00 **FAST7月例会**

お客さまの心をつかむマンダラ発想の活用

～あなたの会社は、顧客のここをつかむ仕組みがありますか?～

- 振興センター302会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 振興センタービル3F
- 松崎 一海氏 松崎経営コンサル・Ac 代表者 南支部
消費者心理と経営環境は急速に変化しています。そんな中、あなたの会社は、この変化に対応した仕組みは出来ていますか?FASTでは、企業の悩みを解決する手法として、「社員の自律化を促すマンダラ発想」を活用した「お客様を考える社員」を育てる方法に取組んでいます。前回に引き続き演習の時間を十分にとって、社員の目線で会社が行うべき体制創りを体験します。

27土 13:00~16:00 **筑紫支部 7月例会**

- イエノコト(株) 太宰府市通古賀5-2-3 ☎0120-200-789
イエノコトでバーベキューを予定しています。

27土 16:00集合 **大牟田支部 7月例会**

第58回 大牟田夏祭り 一万人の総踊り

- 第一カンカンビル 大牟田市本町2-7-13
7月例会は大牟田夏まつり「一万人の総踊り」へ参加し、日頃、同友会へ参加することに協力してくださる家族・社員に改めて感謝し交流を深め、より一層同友会活動への理解を深めてもらえる場として開催します。

2019年度・第1回 広報情報化交流会
読みたくなる文章とインスタ映えする写真

7月27日(土) 13:30~17:30

- エイムアテイン博多駅前会議室 5E
福岡市博多区博多駅前3-25-24 八百治ビル5階
- 林田 孝一氏 KOHO株式会社
- 瀬戸 正直氏 株式会社スタジオ パッション 福友支部

広報・情報発信は中小企業の経営課題の一つです。たとえよい商品やサービスがあっても、また、よい会社であっても、認知されなければ宝の持ち腐れになってしまいます。今回の広報情報化交流会では、ブログやSNSなどインターネットで情報発信するにあたり、どのようにすれば、文章を読んでもらえるか、または印象的な写真になるかを、実際にワークをやりながら学びます。

- 参加費:1,000円
- 参加資格:会員本人に限る
- 定員:40名(定員になり次第申込受付を終了させていただきます。ご了承ください。)
- 準備物:当日はタブレットまたはスマートフォンをご持参ください。

- 予定
第2回 2019年10月26日(土) 久留米にて
第3回 2020年1月25日(土) 北九州にて ※会場等は決まり次第
第4回 2020年4月18日(土) 筑豊にて ご連絡致します。

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局まで
願います。お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。



参加者募集

2019年度 広報情報化交流会

読みたくなる文章と インスタ映えする写真



広報・情報発信は中小企業の経営課題の一つです。たとえよい商品やサービスがあっても、また、よい会社であっても、認知されなければ宝の持ち腐れになってしまいます。今回の広報情報化交流会では、ブログやSNSなどインターネットで情報発信するにあたり、どのようにすれば、文章を読んでもらえるか、または印象的な写真になるかを、実際にワークをやりながら学びます。

2019年 **7月27日(土)**
13:30~17:30

エムアテイン博多駅前会議室 5E
福岡市博多区博多駅前3丁目25-24 八百治ビル5F

第2回 久留米地区 2019年 **10月26日(土)**

第3回 北九州地区 2020年 **1月25日(土)**

第4回 筑豊地区 2020年 **4月18日(土)**
※時間はいずれも13:30~17:30を予定
※各会場は決まり次第お知らせします

文章講師 林田 孝一氏
KOHO(株)

写真講師 瀬戸 正直氏
(株)スタジオ パッション(福友支部)

参加費 **1,000円**

参加資格 会員本人に限る

定員 **40名** 定員になり次第申込受付を終了させていただきます。ご了承ください。

準備物 当日は**タブレット**または
スマートフォンをご持参ください。

前回参加者の作品



天神のお寺で猫。
日向でまどろんでいます。
一緒にまどろみたい
都会の中の静寂空間。



天神の真ん中に、ほっと出来る場所がひっそりと隠れていました。10月の土曜日15時、女性が二人楽しそうにいました。仕事でちょっと疲れた人にお知らせします。



色のつき始め
天神・神無月

お問い合わせ・お申し込み

同友会事務局(担当:旭)まで
TEL:092-686-1234/FAX:092-686-1230

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター
〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索